



聞いてきました

40

みんなの広場

今回は月田委員長が取材しました
小泉 カタクリの会

花で町を美しく



会の発足の経緯は？

芝根小学校の西側のフェンスと、その横の水路の間は雑草が生えていました。子どもの通学路になっていて、きれいにならなうと考へ、9年ほど前に、花を植へ始めました。現在会員は21名で活動しています。

どのような活動をしていすか？

月1回この花壇の手入れ(雑草刈り、新しい花の苗を植へる等)を行っていす。始めたころは土が硬く、石ころもたくさん混じっていて、苦勞しました。今は土も軟らかくなり、きれいな花が咲くようになってきました。



なぜカタクリの会と名前をつけましたか？

会発足の時がカタクリの花の季節で、カタクリは花が下を向いて咲く可憐な花なので、ボランティアの会に合っていると思ひ名前をつけました。



3月、会員宅の庭に咲いたカタクリの花

Q 議会だよりを讀んでいすか？
その感想は？

A 讀んでいす。
特に議員の質問に興味があります。

お話を伺ったのは
松本幸代さん・重田悦子さん

こちら編集室

たまむら議会山柳

肩車 心わくわく

夢花火

(詠み人 たけちゃん)

前号で、たまむら議会だより77号が町村議会広報全国コンクールで優良賞を受賞したことを紹介しました。実はその後、全国から視察研修の申し込みが続々と寄せられています。私たち、広報委員にとつてはうれしい悲鳴でまさに熱い夏になりそうです。議会だよりはもちろん、玉村町の魅力も積極的にPRしようと張り切っています。

さて、6月議会は議長を除く全議員が一般質問し、活発な討論が行われました。町民の皆さんの声を代弁して町政をただす、議員にとつて重要な責務のひとつです。

一般質問の流れを簡単に説明します。議会開会2週間、10日程前に、何をただすのかを要旨を議長に通告して許可を



議会広報特別委員会

- 委員長 月田 均
- 副委員長 新井 賢次
- 委員 小林 利幸
- 委員 原 幸
- 委員 三友 美恵子
- 委員 浅見 武志
- 委員 高橋 茂樹

得ます。本会議では通告した内容に関して質問し、執行側からの答弁があります。

持ち時間1時間の中で、執行との応酬を通じて具体的に掘り下げた討論になります。緊張しますが、やりがいと充実感があります。

今号が届く頃には暑い夏が訪れていることでしょう。豊かな実りの秋に向かって心身ともに健やかに頑張っていきたいと思います。

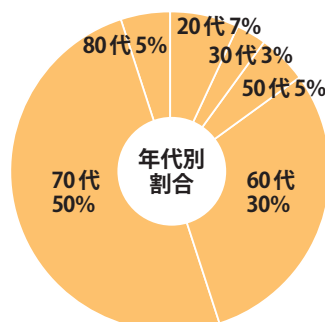
(新井賢次)

次回定例会の予定

9月4日(火)
開会予定です

本会議・委員会は、どなたでも傍聴できます

6月議会の傍聴者は
40人でした。
(男性：33人・女性7人)



※10代・40代はなし